



社会福祉法人 静香会 ほほえみ&みのり工房 からのお知らせです

ご協力をお願いします!!

新型コロナウイルスの影響で売り上げが激減しています。

利用者の皆さんの工賃を維持するため、商品のご購入にご協力ください。



パン各種



焼き菓子各種



縫製品（マスク・エコバッグ等）

※施設入口でのパンの販売は火曜日～金曜日の午前11時からで、
売り切れ次第終了です。

焼き菓子・縫製品は営業時間内いつでもどうぞ！

（平日8：00～17：00 土日祝 休み）

※お買い物の際はマイバッグ持参にご協力ください。

【ほほえみ&みのり工房】

長泉町下長窪1120-1

TEL：055-980-5012

FAX：055-980-5121

ほほえみ&みのり工房では、障害のある方々が社会人としてのマナーや働くための基本的な生活習慣を身に着けることを目的とし、日々作業に励んでいます。

また就職を目指している方は、就職活動支援や就職後の就労定着支援を受けながら、課題を解決し安定して長く働けるよう取り組んでいます。



パン作業



焼き菓子作業



縫製作業



ランチ作業



企業からの下請け作業



施設外作業



就職活動（企業見学・面談等）



災害ボランティア活動について

近年、大雨による被害が日本各地で起きています。そこで、今回は災害ボランティア活動に関することをお伝えします。

災害ボランティアセンターとは

災害時に被災地に設置される災害ボランティア活動の拠点です。

被災者を支援しようとするボランティアとボランティアの手助けを必要とする被災者をコーディネートする機関で、災害ボランティア活動は、被災者を主体とした日常生活への復旧支援を行います。

長泉町では、長泉町社会福祉協議会が行政、ボランティア活動団体等と協働して運営していくため「災害ボランティアセンター立上げ訓練」「災害ボランティアコーディネーター養成講座」などを行い、災害時に備えています。福祉会館横の「福祉会館ボランティアセンター」は、長泉町災害ボランティアセンターになります。

今までは、被災地域の災害ボランティアセンターに県内外からボランティア活動者が駆けつけていました。しかし、今は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、災害時に他地域からのボランティア活動者の受け入れが困難な状況になっており、体制を見直す必要がでてきております。



「福祉会館ボランティアセンター」

災害ボランティアネットワーク長泉について

長泉町には、重大な災害の発生時に、長泉町社会福祉協議会と連携・協働し、ボランティアの活動の円滑化を図ることを目的として発足した有志団体「災害ボランティアネットワーク長泉」があります。

活動について災害ボランティアネットワーク長泉 平井實会長に伺いました。

災害ボランティアネットワーク長泉（以下、災害ボラネット長泉と略す）の活動の目的は、重大な災害の発生時に、長泉町社会福祉協議会と連携・協働し、ボランティア活動の円滑化を図ることです。ボランティアとしての質の向上のため、東日本大震災や県東部の水害・雪害地の支援に赴き、同時にボランティア本部の運営を学び、多くの情報を得、その後の活動に活かしています。

県東部のボランティア団体間では各種の災害に備え、定例の連絡会をもち情報交換・研修を行っています。

一方、町内で災害ボランティアセンターが立ち上がった場合に備え、長泉町社会福祉協議会と災害ボランティア団体（災害ボラネット長泉、長泉町赤十字奉仕団、長泉町アマチュア無線非常通信協力会）はボランティアセンターを中心に災害ボランティア本部立上げ訓練を行い熟度を上げてます。

また、町内の皆様には福祉健康まつり、地域防災訓練時に災害に対する情報のPRを行っています。現在、災害ボラネット長泉は新たに若い人たちも加わり約40名になりました。もしもの時に備え、頑張っています。



「災害ボランティア本部立上げ訓練の様子」



災害に関するボランティア活動

「被災した方のために何かしたい」という思いを繋げる方法をいくつかご紹介します。

なお、下記に記載されている内容についてご質問等ございましたら、長泉町社会福祉協議会 ☎055-988-3920 までお問い合わせください。

1 被災地へ行かずにできることを行う

(1) 募金活動

募金は使い道によって「義援金」と「支援金」の2種類があります。

「義援金」…被災者の生活再建のため

「支援金」…被災地を支援する活動を支えるため

なお、現在、長泉町社会福祉協議会では「令和2年7月豪雨災害義援金」を募集しており、4ページの地域福祉情報コーナーに掲載しています。

(2) 物資の支援

被災状況によっては、道路の寸断などで支援物資が届くまでに時間がかかり、届いたときには不要になってしまうこともあります。

現地の状況をよく確かめて、物品募集案内が出ている場合にのみ送付することをお勧めします。

(3) 被災地の物産品購入 など



2 被災地で活動する前にしておくこと

(1) 情報収集する

・募集状況の確認

被災地で活動を希望する場合、災害ボランティアセンターのホームページやFacebookなどで募集状況を確認してから行動しましょう。

なお、今年は新型コロナウイルス感染予防の観点から、令和2年7月豪雨災害の被災地でのボランティア活動者は他県からの受け入れはしていません（8月20日現在）。

・食事、宿泊場所、交通手段の確保など

基本的にはボランティア活動に係る食事や宿泊場所、交通手段などは自分で確保する必要があります。

また、災害ボランティア車両の高速道路無料化措置が実施される場合があります（すべての災害に適用されるものではありません）。

(2) ボランティア活動保険に加入する

被災地へ行く前に、社会福祉協議会でボランティア活動保険に加入手続きをしましょう。

天災・地震保障プランは保険料が500円です。補償期間は4月1日から3月31日迄の年度更新です。途中加入の場合は加入手続き完了日の翌日からの補償になります。

災害の状況によっては、特例でインターネットによるボランティア活動保険加入サイトが開設される場合があります。詳しくは「全社協 被災地支援・災害ボランティア情報」（<https://www.saigaivc.com/>）をご覧ください。



このページは下記を参考・引用して作成しました。

「ボランティアガイダンス」（特定非営利活動法人 静岡県ボランティア協会） 「全社協 被災地支援・災害ボランティア情報」ホームページ



最新のお知らせは、社会福祉協議会ホームページに更新しています。

福祉健康まつり中止のお知らせ

令和2年10月18日に開催を予定しておりました第32回長泉町福祉健康まつりですが、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、誠に残念ではありますが開催を中止させていただくこととなりました。ご参加をご検討いただいていた関係者の皆様にはご迷惑をおかけすることとなりましたが、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

♡やさしい心ありがとう♡

○物品寄付(清拭布、使用済切手、野菜他)
奥田久美子、谷井正治、レインボーハート
土田昌子、長谷川千代子 その他匿名7名(敬称略)

ご厚志に深く感謝申し上げます。
(令和2年7月1日～令和2年7月31日)

傾聴(お話相手)サロン『ふらっとサロン』ご案内

- と き: 9月25日(金) 13:30～15:00
- と ころ: 長泉町福祉会館
- 対 象: 町内在住でお話を聞いてほしい方
- 参 加 費: 無料(申込不要)

※新型コロナウイルス感染予防の観点から休止になることもあります。

敬老の日無料開放中止のお知らせ

9月21日の敬老の日に予定されておりました浴室・大広間の無料開放ですが、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、混雑を回避するため誠に残念ではありますが中止させていただくこととなりました。この機会のご利用を予定されていた関係者の皆様にはご迷惑をおかけすることとなりましたが、通常の有料での利用は可能となりますので何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

義援金を募集しています

- 令和2年7月豪雨災害で被災した方のために義援金を受け付けています。(山形県、長野県、岐阜県、島根県、福岡県、佐賀県、熊本県、大分県、鹿児島県)
 - 受付窓口…長泉町社会福祉協議会(長泉町福祉会館)
 - 受付時間…平日8:15～17:15 ただし、募金箱は月曜日の夜間を除き21:00までご利用いただけます。
 - 今回の募集は義援金のみです。救済物資・物品は受付できません。
 - 長泉町社会福祉協議会で受付した義援金は、とりまとめ後、各府県共同募金会に送金します。
- ※なお、お振込みをご希望の場合は、義援金により受け入れ口座が異なりますので、赤い羽根共同募金ホームページ(<http://www.akaihane.or.jp>)をご確認ください。

『長泉スポーツクラブ』

月1回、障がい者スポーツ教室を開催しています。詳細は下記までご連絡ください。

- 問 合 せ: ☎090-3928-6569 (松永さん)
✉ tomonori036566@gmail.com

スポーツ参加者、ボランティアスタッフを募集しています。Facebook「長泉スポーツクラブ」に活動を紹介しています。

手話単語を覚えよう ⑧

新型コロナウイルス感染症に関する単語です。

ろう者とコミュニケーションしませんか?

協力: 身体障害者福祉会「ろうあ部」

「クラスター」

人の集団の意味で
指先を上に向けた
両手で水平に手前
に円を描く



②



「病気が広がる」
という手話を表現。
すばめた両手を前に
パッと広げるように
開く。

社会福祉協議会では次の相談に応じておりますのでご利用ください。月曜日～金曜日 8:15～17:00

- | | | |
|-------------------|---------------------|---------------|
| ●緊急小口資金貸付制度 | ●福祉総合相談 | ●酒 害 相 談 |
| ●住居確保給付金 | ●生活困窮相談 | |
| ●ボランティア相談 | (自立相談支援事業・家計相談支援事業) | 9:00～16:00 |
| ☎055-988-3920(代表) | ☎055-987-7680 | ☎055-987-7680 |

長泉町下士狩967-2 福祉会館内 電話: 988-3920 FAX: 986-3794 <http://www.nagaizumi-shakyo.jp> ✉ bureau@nagaizumi-shakyo.jp